

介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol.

109

令和8年1月号

新しい年がスタートしました！！

明けましておめでとうございます！から、早くも1か月が経とうとしています。

歳をとったのか、カレンダーに足が生えているかのように、時が過ぎていきます。

今年は、例年に比べ、気温が高め、乾燥がより強い感じですね。

乾燥は個人レベルでは、粘膜・皮膚乾燥が顕著で、風邪引きやすかったり肌カサカサが顕著だったり・・・

地域レベルでは、火事が毎日のように報道されていますよね。

火事は周辺を巻き込むので、

改めて怖さを感じています。

日頃から、注意はもちろんですが、

対策はシュミレーションしておきましょう。

何事もですが、行動等の注意は必要ですが、私達は人間ですから忘れたり、間違ったりします。それを、予防、予防で縛ってしまうと、

その人らしい生活が出来なくなります。

予防するは必要ですが、それより、万が一なってしまった場合、どうするか！

そのシュミレーションはより重要だと、私はいつも考えております。

例えば、どこにだれに連絡するか、消火器等準備しているか、

小さな火種の時の対処法の知識を知っておくなど・・・

さあ、今年も自分らしい生活を継続するよう、冷静な判断と協力をしていきたい、です。



介護業界を盛り上げよう！！

今、YouTubeでの介護チャンネル計画中。

1:介護の現場を知ってもらう

2:介護保険制度が継続していくには
どうしたらいいかを考える

3:介護全般の知識を共有する
を主軸にして制作中。

製作している中で、気づいたこと、たくさんあります。

特に「2」

考えれば、考えるほど、

介護保険制度は、閉塞感があり、

迷路に迷い込んでしまう。

その根本はなんだろうか・・・

私が今、思うことは、価値観！

日本は

介護＝家族の問題。家族が見るもんだ

という価値観が根強くある気がします。

3年前にフィンランド視察にいったことを思い起こすと、

介護＝社会が支える

という価値観。

社会で支える、ので、国が支える範囲を明確にしている。

日本のように、何でも国がやってくれる、という認識はない

日本の介護保険制度は世界で一番優しいが、

世界で一番継続困難な制度の仕組みになっているように思えてならない

ぶらんちの今を紹介

今年は、NPO法人を立ち上げる予定です。

先日、東京都のNPO法人設立説明会に行って来ました。

どのような内容のNPO法人かというと

1:仕事と介護を両立する支援

企業に介護休業制度を定着させるため
相談窓口、研修、セミナーが義務付け
になりました。

2:行政・自治体等と連携して

介護予防を通じての街づくり
いきいきプラザ等を活用して、
介護予防の視点から地域コミュニティーを作る。
他都道府県等とも連携していく

3:介護についての相談・知識のセミナー

を中心に活動していく予定。

今まで通り、介護ステーションぶらんち、は
継続してしっかり運営していきます。

設立趣旨書、定款もそろそろ出来ますので、
完成しましたら、弊社ホームページにアップします